

平成18年2月10日
神付市民農園管理組合

市民農園契約更新のお願いと栽培管理のお知らせ

暦のうえでは立春とは言いながらまだまだ寒い天气が続きますが、皆様お変わりございませんか。日頃何かとお世話になり有難うございます。

さて、ご利用願っております市民農園もこの3月末で契約が満了することから、来年度も引き続いてご利用頂くことで契約の更新をさせていただきたいと思っております。

契約の手続きは農園へ来られた際にさせていただきます(会員証をご持参下さい)。交流館に原則として午前10時～午後3時頃まではいる予定です。尚、牛糞堆肥について去年は無料で利用いただいておりますが、堆肥代があまりにも高かった(購入費約10万円)ことから、今年から堆肥代の一部をご負担いただくことで、1区画当たり1,000円徴収させていただきたいと思っておりますので、ご理解を頂きたいと思っております。

皆さんが楽しんでいただける農園になるよう精一杯頑張りたいと思っておりますので、なにとぞよろしくお願ひいたします。また、お知り合いの方で農園に興味のある方がありましたらご紹介下さい。

次に、玉ネギ、エンドウ、ソラマメ、イチゴ等はいま冬眠状態ですが、もうひと月もすると暖かくなりだんだん大きくなってきますので、今の時期に追肥をしておいて下さい。

エンドウ・・・2月中に追肥を。けいふん、牛糞堆肥、化成肥料等
春になって蔓が伸び始めたら支柱を立て誘引をする

ソラマメ・・・2月中に追肥を。けいふん、牛糞堆肥、化成肥料等

玉ネギ・・・2月中に追肥を。けいふん、牛糞堆肥、化成肥料等

イチゴ・・・2月中に追肥を。けいふん、牛糞堆肥、化成肥料の他に油かすか、米ぬか等を入れると甘味がでます。追肥をしたら黒色ビニールでマルチをする。

じゃがいものオーナーを募集(希望者は事務所へ申し出て下さい。)

じゃがいもはナス、ピーマン、トマト等と同じナス科の植物で、これらの野菜を毎年同じ場所に植えてもうまく育たない連作障害が出るため、じゃがいもだけを植える畑を交流館横に用意しました。

一畝5m単位で1,500円の利用料(2筋植えで30株程度)で6月末まで。
種芋は用意します。植付けの時期は3月下旬

竹炭を焼く窯をつくりました。参加希望者は申し出て下さい。(木炭も焼けます)

野菜くずや落ち葉、草などを集めて有機堆肥づくりを始めました。

冬の間スコップで土を掘り起こしておくで凍てで土が柔らかくなります。

